

## (仮称) 青森市アリーナの設計に関するワークショップを開催

(仮称) 青森市アリーナの象徴の1つであるメインアリーナとサブアリーナの間の広大な屋根付き空間について、将来にわたって市民から親しまれ、使いやすい施設とするため、次代を担う世代を対象に、若い世代ならではの視点で施設の使い方を考え、設計者との相互理解を深めるワークショップを開催します。ぜひ、ご参加ください。

### 第一段階

#### みんなでつくろうワークショップ

実施日時 5月30日(日) 9:00~16:00  
会場 市役所本庁舎1階ロビー

- 設計事務所の監修の下、巨大模型を製作します。
- 製作過程を実体験しながら、計画への理解を深めます。
- 完成した模型は、次回ワークショップ(6月20日開催)で活用します。

### 第二段階

#### みんなで考えようワークショップ

実施日時 6月20日(日) 9:00~16:00  
会場 市役所本庁舎1階ロビー

- 第一段階のワークショップで製作した模型に、折り紙や色紙などで、添景・色彩・着色等の表現を加えます。
- 完成した模型を使い、設計者の隈研吾さんとの意見交換を行います。完成した模型は6月下旬以降、市内各所で展示する予定です。
- ※応募方法は、決まり次第本紙でお知らせします。

### 第一段階「みんなでつくろうワークショップ」応募方法

- ◆応募資格 市内在学・在住の高校・大学・専門学生(終日参加できるかた)
- ◆募集人数 30人(抽選※結果は5月中旬に通知)
- ◆応募期間 4月15日(木)~30日(金) 17:00必着
- ◆応募方法 申込フォームまたは往復はがきに、①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤学校名、⑥メールアドレスを記載し、応募してください。

- ◆申込先 〒030-0803 青森市安方2丁目2-20 ブルーフォレスト21 2階 青森ひと創りサポート株式会社(☎017-722-2720)
- ◆その他 謝金・交通費・昼食等の支給はありません。



▲申込フォーム



昭和52年のあすなろ国体開催に伴い建築された青森市民体育館は、老朽化が進み、建替えが必要な時期にきていますが、敷地が狭く、現在地への建替えが困難な状況にあります。また、平成10年の取得以来22年間用途が決まっていなかった広い敷地を有する青森操車場跡地の利活用の検討課題などを踏まえ、スポーツのみならず多様な催事ができる交流・防災拠点として(仮称)青森市アリーナを整備する

ことにより、市民の健康づくりとスポーツ振興に加えて、交流人口の拡大及び広域避難拠点として整備を図ることなどを目的として、アリーナプロジェクトを実施しています。

本事業は、設計・建設・維持管理・運営を事業者が一体的に行うもので、4月から設計業務に着手しています。

☎地域スポーツ課(☎017-718-1879)

### 下水道事業受益者負担金・分担金にご理解を

下水道が整備されると、生活環境が改善され、整備されていない区域に比べて土地の利用価値に差が生じます。こうした利益を受けるかた（受益者）に、下水道建設費の一部を負担していただくのが「受益者負担金・分担金制度」で、下水道整備の貴重な財源となっております。負担金・分担金の額は、土地の面積に応じて算出しています。

対象区域に土地を所有しているかたには、5月上旬に受益者確定のための書類を送付します。

#### ◆令和3年度賦課対象区域

- ・負担金（次の区域の一部）  
大字新城字平岡／大字新城字福田／大字石江字江渡／大字羽白字沢田／大字三内字丸山／大字三内字沢部／問屋町一丁目／三好一丁目／大字野内字菊川／大字筒井字八ツ橋
- ・分担金（次の区域の一部）  
大字吉内字東留岡／大字高屋敷字安田

#### 下水道管理課

（☎017-718-1191）  
浪岡振興部上下水道課  
（☎0172-62-1159）

#### クマの出没にご注意を

ツキノワグマは、本来おとなしい動物ですが、予期せず人に出遭うとパニックを起こし、攻撃してくることがあります。

何よりもクマに出遭わないことが重要です。山菜採りなどで入山の際は、事前に新聞・テレビ・市ホームページなどでクマの出没状況を確認し、危険な場所には近づかないようにしましょう。

また、人里にクマが出没しないよう、生ごみ等は屋外に放置せず、適切に処理しましょう。

#### 環境政策課

（☎017-718-0293）  
浪岡振興部市民課  
（☎0172-62-1140）



### 広告入り公用共通封筒の無償提供者を募集

広告を募集・掲載した封筒を作製し、市に無償提供していただける事業者を募集します。封筒は、各種文書の発送など公用共通封筒として使用します。封筒規格や応募方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

#### 募集期間

4月15日（木）～30日（金）

#### 問合せ課

（☎017-734-5606）

### 宅地内の水道管

#### 漏水調査にご協力を

4月から12月にかけて、水道部から委託を受けた調査員（「漏水調査員」の腕章着用）が漏水調査を行います。

調査箇所は、道路に埋設されている水道管から各家庭の敷地のメーターまでです。

調査は宅地の中に入って行いますので、ご協力をお願いします。

#### 水道部施設課

（☎017-777-4255）

### 市長コラム

## 小野寺あきひこのスコラム!



子どもたちを応援する話題が続いた1週間をご紹介します。

3月20日は、令和2年度青森市子ども会議オンライン活動報告会。「ラセラ! あおもりトラベラーズ」グループと「News Sushika」グループが青森市の魅力をギュッとまとめたPR動画を作成、女優さん顔負けの名演技を披露してくれました。作品はYouTubeの青森市公式チャンネルでご覧いただけます。



3月20日、子ども会議オンライン活動報告会。横山結菜さんから活動報告書を受け取りました。

3月21日は、「青森子ども宅食おすそわけ便」開始セレモニーへ。市内9か所でおさまがいる世帯を対象に、牛丼弁当のおすそわけやフードパントリー（好きな食品を選んでの持ち帰り）を実施。株式会社北日本吉野家様と青森県社会福祉協議会との協定に立ち合わせていただきました。

3月25日、あおもりICT活用教材開発コンテスト市長表彰式。計152点もの応募があり、「ジャムボードを活用した俳句作り」に取り組んだ新城小学校の北澤聡野先生と「力の大きさとばねの伸び」の授業に自作プログラムを活用した東中学校の三上敏彦先生に最優秀賞を授与。青森市の先生方の底力を実感しました。

これからも、青森市の未来を担う子どもたちをサポートしていきます。